さくら新聞

令和８月４月１日発行
石神井町さくら保育園
〒177-0041　練馬区石神井町７−25−45
TEL　3997-0070

『共育ち』から『ウェルビーイングの向上』へ

月の主題：新たな一歩
保育のねらい：新しい環境に慣れ、安定した生活をする

入園・進級
おめでとうございます

『共育ち』から『ウェルビーイングの向上』へ

子どもたちは、日々、遊びや生活の中で多くのことを学び、育っていきます。その姿から私たち大人にたくさんの気づきを与えてくれます。園では、子ども・保護者・職員が互いに関わり合いながら共に育ち合う「共育ち」を大切にしています。思いを伝え合い、支え合う関係の中で、安心感や信頼が生まれていきます。その積み重ねが、一人ひとりの心と体の健やかさ、『ウェルビーイング』へとつながっていきます。令和８年度も皆さまとともに育ち合いながら、子どもたちの豊かな育ちを支えてまいりましょう。

４月 行事予定

		内容
1	水	入園式・進級祝い
2	木	離乳食講習会
3	金	離乳食講習会・試食会
9	木	身体計測（幼児）
11	土	全体保護者会・ クラス保護者会（1〜5 歳児クラス）
14	火	おはなし会（幼児クラス）
15	水	身体計測（乳児） アートクラブ（5 歳児クラス）
21	火	アートクラブ(4 歳児クラス)

春がやってきました

桜の花びらが舞う春、25 名の新入園児、101 名の進級児、合わせて 126 名の子どもたちと過ごす、令和８年度がスタートしました。一つ大きくなった喜びをお祝いしてくれるかのように、桜、ユキヤナギ、トキワマンサク、レンギョウ、ハナミズキ、タンポポ…と次々に春を彩る花が咲いていきます。モノトーンの冬の世界が日に日に色彩豊かな世界に変わっていく春、この季節になると『気づく喜び』を自然から贈ってもらえているように感じます。冬芽がほころび、蕾が開き、花を咲かせていく日々の身近な自然の変化に気づくと、心が晴れやかになります。子どもたちの思い、小さな変化を見逃すことなく受け止め、気づきを大切しながら、職員一同、子どもの最善の利益を考慮して、励んでまいります。

令和８年度もご理解、ご協力、どうぞよろしくお願い致します。

石神井町さくら保育園　園長 有馬 聡子